



## いろはかるた覚えたよ

育ヶ丘保育園(育ヶ丘町)

### 第409回 12月定例会

#### 一般質問

- |       |       |     |    |     |    |    |    |     |
|-------|-------|-----|----|-----|----|----|----|-----|
| かわしまみ | な     | ひら  | た  | ま   | み  |    |    |     |
| ・河島三奈 | ・平田真実 | かわな | よし | ぞう  | やま | もと | ご  | ろう  |
| ・川名善三 | ・山本悟朗 | たか  | さか | しゅん | こ  | ふじ | わら | あきら |
| ・高坂純子 | ・藤原章  |     |    |     |    |    |    |     |

#### 議会傍聴

12月定例会 38人  
〔29年度累計 168人〕

### 12月定例会—主な内容—

- こんなことが決まりました …… 2～3
- 議員の辞職勧告について …… 4～5
- 議案の賛否公表 …… 5
- 常任委員会審査報告等 …… 6
- 一般質問の発言者 …… 7
- 一般質問の内容について …… 8～10
- 議会調査研究活動報告会の開催等 …… 11
- 議会の動き、3月定例会の傍聴案内 …… 12

# 12月定例会

# こんなことが決まりました。

12月定例会は、11月27日から12月25日まで29日間開催しました。

一般会計補正予算をはじめ、条例制定、議員提出議案などを  
含む議案22件を原案のとおり可決・同意・承認しました。

## 議員提出議案

### 椎屋邦隆議員に対する議員辞職勧告決議

12月25日の本会議で、3名の議員から「椎屋邦隆議員に対する議員辞職勧告決議案」が提出されました。

決議案は本会議で審議され、採決の結果、賛成多数で可決され、辞職勧告を決議しました。

### 河島信行議員に対する議員辞職勧告決議

12月25日の本会議で、3名の議員から「河島信行議員に対する議員辞職勧告決議案」が提出されました。

決議案は本会議で審議され、採決の結果、賛成多数で可決され、辞職勧告を決議しました。

## 主な改正内容

## 制定・改正された条例

### 小野市職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年4月の消防署北分署開設に伴い、小野市職員定数のうち、消防職員の定数を改めようとするもの。「平成30年4月1日施行」

### 小野市税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法改正に伴い市税条例の規定を整備しようとするもの「公布の日から施行（H29・4・1適用）」

## 〈グリーン化特例の内容〉

※平成27年4月1日から平成29年3月31日までに新規登録した車両の翌年度分の軽自動車税を軽減（現行）

対象車		内容
電気自動車・天然ガス自動車（平成21年排出ガス規制10%以上低減）		概ね75%軽減
ガソリン車・ハイブリッド車	乗用	平成32年度燃費基準+20%達成車
	貨物	平成27年度燃費基準+35%達成車
	乗用	平成32年度燃費基準達成車
	貨物	平成27年度燃費基準+15%達成車
		概ね50%軽減
		概ね25%軽減

※平成29年4月1日から平成31年3月31日までに新規登録した車両の翌年度分の軽自動車税を軽減（新規）

対象車		内容
電気自動車・天然ガス自動車（平成21年排出ガス規制10%以上低減又は平成30年排出ガス規制適合）		概ね75%軽減
ガソリン車・ハイブリッド車	乗用	平成32年度燃費基準+30%達成車
	貨物	平成27年度燃費基準+35%達成車
	乗用	平成32年度燃費基準+10%達成車
	貨物	平成27年度燃費基準+15%達成車
		概ね50%軽減
		概ね25%軽減

※軽減適用後の税額（変更なし）

特例措置の内容		概ね75%軽減	概ね50%軽減	概ね25%軽減
三輪（3,900円）		1,000円	2,000円	3,000円
四輪以上	乗用	営業用（6,900円）	1,800円	3,500円
		自家用（10,800円）	2,700円	5,400円
	貨物用	営業用（3,800円）	1,000円	1,900円
		自家用（5,000円）	1,300円	2,500円

について燃費基準達成割合の良いものに改正し、平成31年度（H31・3・31取得分）まで延長するもの。

小野市職員の育児休業等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

児童福祉法、地方公務員の育児休業法の改正に伴い育児休業等の対象となる子どもの範囲に特別養子縁組の看護期間中の子及び養子縁組里親に委託されている子等を加えようとするもの。また、暦年付与となつてくる年次有給休暇等について年度付与に変更しようとするもの。「公布の日から施行（年次有給休暇についてはH30・4・1施行）」

小野市嘱託職員の身分取扱い等に関する条例及び小野市非常勤職員の身分取扱い等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

嘱託職員及び非常勤職員の定年を65歳から70歳に延長しようとするもの。また、雇用上限（10年間）を撤廃しようとするもの。「公布の日から施行」

小野市営土地改良事業等及び県営土地改良事業分担金徴収条例の一部を改正する条例の制定について

土地改良法の一部が改正されたことに伴い条生が生じたことから整理するもの。また併せて、県の自治振興事業において土地改良事業が行われていないことから文言の整理を行うもの。「公布の日から施行」

小野市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について

これまで自治会等が行っていた市営住宅における共益部分に係る費用（共益費）を市が徴収できるように

改正するもの。(徴収方法を変更するもので費用はこれまでどおり入居者が負担。)[平成30年4月1日から施行]

**小野市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について**

消防団員の公務災害に係る補償は、国の政令(非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令)の基準を準用して定めているが、一般職の職員の給与に関する法律で扶養手当の支給額が改正されたことに伴い、同政令において扶養親族がある場合における補償基礎額の加算額部分が改正されたことから改正しようとするもの。「公布の日から施行」

**主な内容**

対 象	現行	改正後
①配偶者	加算額 4,333円	加算額 3,333円
②子	加算額 2,177円	加算額 2,600円
③孫	加算額 3,677円	加算額 3,333円
④父母祖父母	加算額 2,177円	加算額 2,177円
⑤弟・妹	加算額 3,677円	加算額 2,177円
⑥重度身障害者	加算額 3,000円	加算額 3,000円

**一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について**

人事院の給与勧告等に伴い、一般職の職員の給与等について、その勧告内容に準拠した改定等を行うおととするもの。「公布の日から施行」(平成29年度分はH29・4・1から適用)

**主な改正内容**

**平成29年度**

- ①給料  
・初任給を1,000円引上げ、

若年層も同程度の改定

その他は400円の引上げを基  
本に改定(平均0.2%引上げ)

②勤勉手当

・支給月数を0.10月引上げ(4.30月分→4.40月分(12月期の勤勉手当で引上げ))

**平成30年度以降**

①勤勉手当  
・平成29年12月期引上げ分を6月期と12月期に均等配分

**特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

特別職の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (反対討論あり)

特別職の職員で常勤のもの期末手当及び議会の議員の期末手当について、人事院勧告に伴う一般職の職員の給与改定に準じて改正しようとするもの。「公布の日から施行」(平成29年度分は平成29・4・1から適用)

**主な改正内容**

**期末手当の支給率**

改正前	6月	12月	年度計
H29年度	2,075月分	2,235月分	4,300月分
H30年度	2,125月分	2,275月分	4,400月分

**主な議案**

専決処分の承認を求めることについて(平成29年度小野市一般会計補正予算(第2号))

平成29年10月22日の衆議院議員選挙等に係る経費の補正を行ったもの。

補正額 22,000千円 追加  
補正後総額 20,378,800千円

**小野市東広域事務組合規約の一部変更について**

地方自治法第286条第1項及び第290条の規定に基づき、組合規約の改正について議会の議決を求めるもの。「平成30年4月1日から施行」

**内容**

農業災害補償法の改正に伴い、新たに農業経営収入保険事業が制度化されたことから、組合の共同処理する事務に新たに「農業経営収入保険事業」を追加しようとするもの。

**小野市公平委員会委員の選任について**

平成29年12月23日で廣瀬宗男委員の任期が満了するため、その後任として今村義明氏を選任したいので、地方公務員法第9条の2第2項の規定により、議会の同意を求めるもの。  
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

平成30年3月31日で木和田悦子委員の任期が満了するため、その後任として、岸本真里子氏を推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるもの。

**補正予算関係議案**

平成29年度小野市一般会計補正予算(第3号)

補正額 269,700千円 追加  
補正後総額 20,648,500千円

平成29年度小野市水道事業会計補正予算(第1号)

資本的支出 2,000千円 追加  
補正額 588,000千円

平成29年度小野市一般会計補正予算(第4号) (反対討論あり)

補正額 14,500千円 追加  
補正後総額 20,663,000千円

平成29年度小野市介護保険特別会計補正予算(第3号)

補正額 4,700千円 追加  
補正後総額 4,022,300千円

平成29年度小野市水道事業会計補正予算(第2号)

収益的支出 10,000千円 追加  
補正額 228,000千円

資本的支出 1,000千円 追加  
補正額 228,000千円

平成29年度小野市下水道事業会計補正予算(第1号)

補正額 587,000千円 減額  
補正後総額 1,757,000千円

収益的支出 6,000千円 減額  
補正額 757,000千円

資本的収入 7,000千円 減額  
補正額 757,000千円

資本的支出 7,000千円 減額  
補正額 897,000千円

補正額 1,480,000千円 減額  
補正後総額 1,000千円

## 椎屋邦隆議員に対して議員辞職を勧告

12月25日の本会議において、「椎屋邦隆議員に対する議員辞職勧告決議案」について審議されました。本会議では、椎屋邦隆議員からの弁明、決議案に対する反対討論(2名)、賛成討論(2名)が行われました。議長及び除斥対象となる椎屋邦隆議員を除く議員14名による採決の結果、賛成多数で可決され、辞職勧告を決議しました。

決議文は下記のとおりです。

### 椎屋邦隆議員に対する議員辞職勧告決議

我々小野市議会議員は、議員として市民から負託を受けた立場と職責を十分に認識し、良心と責任感を持ってその責務を果たすとともに、品位の保持に努めなければならない。

しかし①宣誓を持ってなされた自身の議員資格に係る資格審査特別委員会(百条委員会)での証人尋問における証言内容と兵庫県知事への審査申し立てにおける主張内容に記憶違いとは認められない大きな齟齬が生じていること、②椎屋議員が「市議辞職を迫られた」として、小野市長に損害賠償を求め、神戸地方裁判所社支部に提訴されたことの以上2点について、市議会としてその事実関係を確認する責務があることから、議会運営委員会で協議のうえ公文書により、椎屋議員に説明を求めた。椎屋議員からの返事は①については、市議会としての質問と異なる回答であり、②については「係争中なのでコメントできない」とのことで、いずれも誰が見ても誠意あるものとはほど遠い内容であり、全く公人としての説明責任を果たされていない。

また、その公文書の回答は期限までになく(事前の連絡も無く翌日に郵送で到着)、加えてこのことについて議長からの反省文の提出と陳謝と改めて事実確認を求めたものの、未だ何の回答もない状況が続いている。

さらに過日、先に述べた説明責任が全く果たされていない中で民事訴訟当事者(原告と被告)が、今期定例会で一般質問と答弁を行うことが果たして自然な形なのかどうかを、正副議長と正副議会運営委員長から、椎屋議員に尋ねられたが、ご自身の言葉で語られることは皆無というほど無く、議論を拒否された状況で納得できる説明は全く無かったと聴いている。

これら一連の椎屋邦隆議員の行動は、河島信行議員同様、小野市議会を軽視するものであり、市民全体の代表者である市議会議員としての良識を著しく欠くばかりでなく、市議会全体の品位をおとしめるあるまじき行為である。

よって小野市議会は、椎屋邦隆議員は公人として、自らその責任を重く受け止め、その良識と判断において、小野市議会議員の職を辞するよう勧告するものである。

以上決議する。

平成29年12月25日

小野市議会

### 辞職勧告決議とは

議会が特定公職人に対し、「辞職を勧める」決議。

公職としてふさわしくないとされる人物に対して、辞職を勧めることを内容とし、議会が意思表示することをいいます。

議会としての意思決定であるため、法的拘束力はありません。

## 河島信行議員に対して議員辞職を勧告

12月25日の本会議において、「河島信行議員に対する議員辞職勧告決議案」について審議されました。本会議では、河島信行議員からの弁明、決議案に対する反対討論(1名)、賛成討論(2名)が行われました。議長及び除斥対象となる河島信行議員を除く議員14名による採決の結果、賛成多数で可決され、辞職勧告を決議しました。

決議文は下記のとおりです。

### 河島信行議員に対する議員辞職勧告決議

我々小野市議会議員は、議員として市民から負託を受けた立場と職責を十分に認識し、良心と責任感を持ってその責務を果たすとともに、品位の保持に努めなければならない。

しかし、蓬萊市長からの市議会本会議でのあいさつや議会答弁、また小野市ホームページ掲載の市長のブログ等で、河島信行議員が椎屋邦隆議員の議員資格審査に関するプロセスにおいて「事実とかけ離れた虚偽の情報を流布されている」、また「市民からの疑義に対し、隠ぺいしようと画策した」と述べられていることに対し、市議会としてその事実関係を確認する責務があることから、河島信行議員に対し、正副議長による聴取り及び議会運営委員会で協議のうえ公文書により、説明を求めてきた。しかしながら河島信行議員の返事はいずれも「係争中なのでコメントできない」とのことで、訴訟原告でないにも関わらず協力を拒否される一連の行為は誠意あるものとはほど遠い内容であり公人としての自らの発言に対し、全く説明責任を果たされていない。

また、公文書の回答は期限までになく（事前の連絡も無く、翌日に郵送で到着）、加えてこのことについて、議長からの反省文の提出と陳謝と改めて事実確認を求めたものの、未だ何の回答もない状況が続いている。

これら一連の河島信行議員の行動は、椎屋邦隆議員同様、小野市議会を軽視するものであり、市民全体の代表者である市議会議員としての良識を著しく欠くばかりでなく、市議会全体の品位をおとしめる、あるまじき行為である。

よって小野市議会は、河島信行議員が公人として、自らその責任を重く受け止め、その良識と判断において、小野市議会議員の職を辞するよう勧告するものである。

以上決議する。

平成29年12月25日

小野市議会

## 平成29年12月定例会の議決結果(賛否の分かれた案件)を公表します

会派名 (12月25日現在の所属人数) 議員名 件名	市民クラブ (6人)					改革クラブ (3人)			公明党 (2人)		民政クラブ (2人)		真政クラブ (2人)		無派 (1人)	議決結果	
	山中修己	岡嶋正昭	前田光教	高坂純子	小林千津子	久後淳司	加島淳	富田和也	河島三奈	川名善三	竹内修	山本悟朗	平田真実	河島信行	椎屋邦隆		藤原章
平成29年度小野市一般会計補正予算(第4号)	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	可決
河島信行議員に対する議員辞職勧告決議	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※2	●	●	可決
椎屋邦隆議員に対する議員辞職勧告決議	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	※3	●	可決

※1 山中修己議員は、議長のため表決権はありません。

※2 河島信行議員は、除斥対象となるため採決に加わるできません。

※3 椎屋邦隆議員は、除斥対象となるため採決に加わるできません。

賛成=○ 反対=●

## 一般会計補正予算の主な内容

今回の補正予算では、北分署整備事業や児童保育給付等経費、要保護・準要保護家庭就学援助経費、市債の繰上償還に係る経費を措置しています。

北分署整備事業は、平成30年4月8日の開署に向けて建設経費を前倒しするもので、総事業費を1億6,000万円としています。超高齢社会の到来に備え、市内全域への救急現場到着時間10分以内を実現します。

児童保育給付等経費では、保育士等への処遇改善と入所児童の増加に対応する経費を措置しています。

また、要保護・準要保護家庭就学援助経費は、小中学校の入学準備品費を入学前に前倒し支給することにより、義務教育の円滑な実施を図ります。

さらに、市長への手紙・要望事項等への即時対応分として、道路の舗装修繕や交通安全施設の整備費、西本町の市営駐輪場への雨よけ施設の整備に係る経費、人事院勧告等に準拠して改正する人件費等を予算措置しています。

### 平成29年度 一般会計12月補正予算概要

(単位：千円)

内 容	担 当 課	補 正 額
長期債償還元金 市債残高の抑制のための繰上償還に係る経費	財 政 課	80,000
市営駐輪場管理経費 市長への手紙による住民要望に即時対応 電鉄小野駅前の西本町駐輪場に雨具の着脱の際に雨よけとなる施設を建設	市民安全部	1,500
住基・地方税等関係システム整備経費 希望者の届出により、住民票やマイナンバーカードに旧姓の併記を可能とするためのシステム改修経費	市 民 課	4,270
児童保育給付等経費 保育士等への処遇改善と入所児童の増加に対応	子育て支援課	104,037
道路補修経費 市長への手紙による住民要望に即時対応 老朽個所の補修及び修繕に係る経費	道路河川課	5,000
市単独交通安全施設整備事業 市長への手紙による住民要望に即時対応 防護柵設置等の交通安全対策に係る経費	道路河川課	5,000
北分署整備事業 平成30年度予算を前倒しで措置 総事業費は1億6千万円	消 防 本 部	89,000
要保護・準要保護家庭就学援助経費 小中学校の入学準備品費を入学前に前倒し支給	学校教育課	6,350

## 常任委員会審査報告

12月定例会の提出議案審査について、総務文教、民生地域の各常任委員会を開催しました。審査付託議案は、17議案であり、市当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査しました。

各常任委員会の審査結果は、次のとおりです。

### ◎総務文教常任委員会◎

《12月20日開催》

付託議案数：10件

審 査 結 果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきと決まりました。

### ◎民生地域常任委員会◎

《12月20日開催》

付託議案数：8件

審 査 結 果：反対討論はなく、全会一致で可決すべきと決まりました。



出 発 進 行 ～ (育ヶ丘保育園)

(一般質問は発言した議員が編集しました)

# 平成29年 12月定例会

市議会ホームページ内の「ビデオライブラリ」  
からも、議会の様子をご覧くださいませ。

HPアドレス:<http://www.ono-sigikai.jp/>

## 一般質問発言者

### 河島三奈議員

- ・地域通貨について
- ・子育て支援について

### 平田真実議員

- ・夜間・休日の小児医療体制について
- ・2020年の教育改革に向けた取組について

### 川名善三議員

- ・議案第48号 平成29年度小野市一般会計補正予算(第3号)について
- ・安全な学校(S.P.S)認証制度について
- ・土地の所有者不明化問題について

### 山本悟朗議員

- ・保育士等の処遇改善について
- ・議案第53号 小野市嘱託職員の身分取扱い等に関する条例及び小野市非常勤職員の身分取扱い等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・消防署北分署の開設と消防職員の定数について

### 高坂純子議員

- ・住民票等の取得における本人通知制度について
- ・特別支援学校高等部の新設について
- ・イノシシ等有害鳥獣対策について

### 藤原 章議員

- ・平成30年度の国民健康保険税について
- ・道路整備について
- ・教育関連の施策について



改革クラブ

河島 三奈 議員

地域通貨について

**質問** 平成16年の定例会で地域通貨についての答弁があったが、その後の研究の成果及び今後の方向性について

**答弁** 地域通貨自体が日本の社会経済の環境変化から取り残された制度であると考えており、本来の理念である地域内の経済を循環させ、地域を元気にするための手法としては、いまだ多くの課題がある。

しかしながら、最近の傾向として「マイナンバー制度」の進展を見据え、自治体自らがボランティアの方々を対象に、活動内容に応じた独自のポイントを付与し、取得したポイントに応じて商盟等と交換可能な「自治体ポイント制」を導入する事例が増えている。

「おの地域通貨かもん」をはじめとする市民自らの主体的な活動の積

み重ねは、人口減少、超高齢社会下における小野市を支える原動力になるものと考えており、小野市独自の自治体ポイント制を導入することで、今後の活動継続につながるための新たな支援のあり方を検討していく。

(市当局)

子育て支援について

**質問** 男女共同参画の視点からの子育て支援として、父親を対象としたイベントやセミナー等の事業を行っているが、その成果と課題を伺う。

**答弁** 成果は、参加者の積極的な育児への動機づけ。課題は、男性の参加者が増加傾向だが、まだまだ少ない状況であること。

男性が自ら妻と共に一緒になって子を育てるという意識改革を図り、積極的に育児に参加するためには、今後も継続的な取組が必要と考えている。

(市当局)



民政クラブ

平田 真実 議員

夜間・休日の小児医療体制について

**質問** 電話相談や医師会による輪番など様々な体制があるが、曜日や時間帯によって体制の内容は異なっている。広報おのの裏面に当番病院力レンドーがあるが、小児については受診できる場合とできない場合があり、市民が必要な情報まですぐにたどり着けない。一目瞭然で理解できるようにわかりやすい広報が必要ではないか。

また、小野市では県の#8000番をまずは周知しているが、24時で終了する。その後の空白の時間帯についてどう考えているのか。

近隣市の輪番や急病センターと連携し、医療に市境はないことを小児救急でも体現していくことはできないか。

**答弁** 妊娠・子育てサポートセンター開設から1年以上経過し、より分

かりやすくまとめたこれまでに無い新たな形態で全戸配布を検討している。

#8000番は、時間拡充を県へ続けて要望していく。

近隣市の輪番や急病センターの利用は、各自自治体それぞれの市民を守る責務があるため容易ではなく、保護者が自ら情報を得る努力も必要である。

(市長・市当局)

2020年の教育改革について

**質問** 次期学習指導要領の改訂に向け、教育の現場はどのように変わるのか。また、今後のICT環境の整備計画について伺う。

**答弁** 脳科学理論の16か年教育を基軸に、教科ごとに様々な研究をしていく必要がある。スマホ等の普及で読解力の低下も言われている。地に足のついた教育でICT整備は推進体制を当面維持していく。(市当局)





公明党  
川名善三議員

### 安全な学校（SPS）認証制度について

**質問** SPS（セーフティプロモーションスクール）認証制度は、2001年に発生した大阪教育大学附属池田小学校事件を教訓に、同大学学校危機メンタルサポートセンターにより、安全な教育環境作りに取り組み学校を認証する制度であるが、この認証制度に対する考えを伺う。

**答弁** 小野市における安全点検体制、災害発生時や不審者対応の取組は、概ねSPS認証制度の趣旨に合っている。まだスタートして間もないことから、今後制度の詳細やメリット等について十分に研究し校長会と検討したい。

この制度は学校独自で申請できるので、申請しようとする学校があれば教育委員会として支援したい。

（教育長）

### 土地の所有者不明化問題について

**質問** 本年6月、「所有者不明土地問題研究会」が、全国の土地の20.1%が所有者不明とする推計結果を発表した。これは、九州の面積を上回るとされている。

制度的に法律や監督官庁が多方面に渡り、問題解消は、一自治体の努力だけではできないものではないが、今後様々な問題が生じることが懸念されることから、問題解消に向けた市の考え方及び取組について伺う。

**答弁** 登記の義務化や一定要件の下での柔軟な土地活用策が考えられるが、国において立法対策が必要。

現在国では、新たな法案を来年の通常国会へ提出するとの報道もあり、今後も国の動向に注視し、市として対応可能なものから随時取り組みたい。

（市当局）



民政クラブ  
山本悟朗議員

### 保育士等の処遇改善について

**質問** この度の補正予算に国が主導する保育士等の処遇改善に関する予算が計上されている。現在待機児童の発生していない小野市において、この度の処遇改善案を受けて、これからの保育所の展望を伺う。

**答弁** 市内保育所においては、必要な保育士の人数は充足しており、待機児童も発生していない。しかしながら、各園では保育士採用試験において受験者数が採用希望人数を下回ることが続くなど、安心してはいられない状況である。

今回の処遇改善をきっかけに各園における職員の配置体制など新たな取組をされ、安定した保育士確保につながればと考えている。（市当局）

### 嘱託職員の定年延長について

**質問** 嘱託職員の定年を70歳に引き

上げる条例案が提出されている。その目的と意義を伺う。

**答弁** まずは複雑・多様化する行政需要に対し、的確に業務を遂行するための人材確保策として、嘱託職員等の定年を70歳まで引き上げようと提案している。

採用期間・方法については、原則単年度採用とし、民間企業を定年退職された方などを含め、採用にあたっては、適性検査、面接などの試験を実施のうえ、公平公正な採用に徹することとしている。（市当局）

### 消防署北分署の開設と消防職員の定数について

**質問** 消防署北分署の前倒し開設にあたって、消防人員は充足しているか。

**答弁** 当初予定人員より2名不足でスタートとなるが、管理職の兼務などの方法により対応していく。

（市当局）



市民クラブ  
高坂純子議員

**住民票等の取得における本人通知制度について**

**質問** この制度では、本人に第三者への交付事実は通知されるが、誰が取得したかは判らない。不正請求の防止策を問う。

**答弁** 請求者の一律開示には、個人情報保護の点から慎重な判断が求められる。書類審査・請求者の本人確認に厳格に取り組む。(市当局)

**特別支援学校高等部の新設について**

**答弁** 北播磨の中心部に高等部がないという地理的な必要性和、「小野長寿の郷」構想内に移転することで医療機関や企業との連携による就業支援等の機能面での連携の必要性がある。加えて児童生徒の通学の利便性の確保も期待できる。

本年12月には知事に直接要請し、前向きに検討する旨の回答をいただ

いており、設置は小野特別支援学校の老朽化に伴う移転に合わせる予定である。

**質問** どのような高等部になるのか

**答弁** 県の事業で現時点では白紙。県の財政状況もあるが、保護者の意見を聞き、内容を充実させ適切なものにしていきたい。(市長)

**イノシシ等有害鳥獣対策について**

**質問** 被害状況について問う。

**答弁** 農作物被害額は、27年度は約188万円、28年度は約295万円。イノシシ捕獲頭数は、27年度は23頭、28年度は76頭である。(市当局)

**質問** 防護柵に対して国や県の補助金が減っている、市の支援はできないか。

**答弁** 国県には増額要望を継続していく。市の支援は今後検討するが、緊急時には多面的機能支払交付金の活用も可能である。(市当局)

**来期の国保税について**

**質問** 来期から国民健康保険の財政運営は県が行うが、当市の保険税が上がる場合、一般会計からの助成を行う考えはあるか尋ねる。

**答弁** 県から納付額等の通知は来ていない。本市に示される納付額や基金を考慮し、一般会計からの繰出しを総合的に判断する。(市当局)

**道路整備について**

**質問** 万勝寺町の四つ堂付近交差点の道路改修について尋ねる。

**答弁** 県において本年度から本格的に事業実施されている。完成年度は平成35年度だが、少しでも早い完成を要望していく。(市当局)

**質問** 神明町分譲団地の幹線道路の安全対策を求めらる。

**答弁** 自治会等からも要望があるが、歩道設置は難しい。「出水」付近は安全対策を進める。道路は車と歩行者との共存策を考えたい。(市当局)



藤原 章議員  
(日本共産党)

**幼稚園の耐震診断について**

**質問** わか松幼稚園と小野東幼稚園の耐震対策について尋ねる。

**答弁** 平成18年に「耐震化優先度調査」をしたが優先度が低く、耐震診断はしていない。(市当局)

**質問** 両園は旧耐震基準の建物で、診断をしないと安全かどうかかわからない。まず診断をして必要な対応をするべきではないか。

**答弁** 建物の構造上、耐震診断の必要性はなく、両園のあり方を検討すべき時期にきているので、多様な検討をしたい。(市長)

**学校給食費について**

**質問** 新しい給食センターが完成して、副食が2品から3品になるが、給食費はどうなるのか問う。

**答弁** 副食が増える分の食材費として一食20円程度の負担をお願いしたいと考えている。(市当局)

## 兵庫県内で初めて「政務活動費を廃止した小野市議会」の その後の取組について、サンテレビの取材を受けました。

全国で相次いで問題となっている政務活動費について、当市議会では、平成29年4月から県内で初めて政務活動費そのものを廃止しました。

今年度から、行政視察などは「議会調査研究活動」として議会の承認を得て実施し、視察後は「議会調査研究活動報告会」において、行政視察や研修で得た情報を全議員で情報共有しています。また、他市の先進事例を視察した場合には、市職員も交え議論するなど、施策に反映できる仕組みにしています。

テレビ放映は、11月23日(木)のサンテレビの番組「NEWS PORT」の特集企画「本当に必要？政務活動費」のなかで、当市議会の取組が紹介され、山中議長、前田議会運営委員長、川名議員が取組に至った経緯、実施方法、実施後の感想（効果と課題）等についてインタビューを受けました。



## 第2回 議会調査研究活動報告会を開催！ 1月16日開催

### H29年度 議会調査研究活動 研修・視察一覧表（10月～12月まで）

	議員名	月 日	内 容
1	椎屋 邦隆	10月31日	議員・議会活動の基本を学ぶ
2	前田 光教 富田 和也 岡嶋 正昭 川名 善三 山本 悟朗 加島 淳 高坂 純子 河島 三奈	11月15日 ～16日	全国市議会議長会研究フォーラムin姫路 議会改革 - 議会基本条例10年 -
3	山本 悟朗 平田 真実	12月12日	シンポジウム 自動運転が創るこれからのモビリティ

各議員の研修・視察報告書については、小野市議会ホームページでご覧いただけます。



◆先進事例の報告では、市職員も参加し議論を深めました。



◆研修で得た情報を全議員で共有しています。

## ◎議会の動き◎

### 【11月】

- 3日 小野市障がい者ONOリンピック
- 6日 兵庫県市議会議長会正副議長研修会  
(神戸市)
- 8日 行政視察来市(熊本県水俣市)
- 9日 兵庫県更生保護大会  
〃 行政視察来市(宮崎県都城市)
- 10日 北播衛生事務組合定期監査
- 12日 市民文化賞表彰式
- 13日 地方行政課題研究会
- 15日～16日 全国市議会議長会研究フォーラム  
(姫路市)
- 17日 行政視察来市(大分県中津市)
- 19日 心あったかフォーラム
- 20日 議会運営委員会  
〃 市議会報編集委員会
- 22日 金婚夫婦を祝う集い
- 23日 ひまわり杯ジュニアバレーボール大会  
〃 東条川疏水の日シンポジウム
- 24日 北播政経懇話会(三木市)
- 27日 12月定例会(第1日)
- 29日 北播衛生事務組合議会定例会  
〃 小野加東広域事務組合議会
- 30日 小野加東加西環境施設事務組合議会定例会

### 【12月】

- 1日 議会運営委員会
- 3日 小野ハーフマラソン2017
- 6日 北播磨地域づくり懇話会(加東市)
- 15日 12月定例会(第2日)  
〃 議会運営委員会
- 18日 12月定例会(第3日)

- 20日 総務文教常任委員会・民生地域常任委員会
- 21日 行政視察来市(東京都中野区)
- 22日 小野市防災会議・水防協議会及び国民保護協議会
- 25日 議会運営委員会  
〃 12月定例会(第4日)  
〃 議員協議会
- 27日 小野市国民健康保険運営協議会
- 28日 仕事納め式

### 【1月】

- 4日 仕事始め式
- 5日 新年交歓会  
〃 小野金物卸商業協同組合新年会
- 8日 成人式
- 10日 小野戎祭
- 12日 青野原駐屯地新春互礼会
- 16日 議員研修会  
〃 議会調査研究活動報告会  
〃 議員総会  
〃 小野匠工業会新年交歓会
- 17日～19日 議員派遣による行政視察(鹿児島市・都城市・延岡市)
- 22日 議会運営委員会  
〃 市議会報編集委員会  
〃 東播・淡路市議会議長会(加古川市)  
〃 小野市都市計画審議会
- 23日 行政視察来市(鳥取県倉吉市)
- 24日 行政視察来市(岩手県一関市)  
〃 北播政経懇話会
- 25日～26日 議員派遣による行政視察(周南市・呉市)
- 30日 行政視察来市(山口県山陽小野田市)  
〃 北播磨総合医療センター企業団議会議員総会

## ぜひ、傍聴にお越しく下さい

### 《3月定例会》

2月26日(月) 午前10時～  
本会議(第1日)

3月8日(木) 午前10時～  
本会議(第2日) ※一般質問実施

3月12日(月) 午前10時～  
本会議(第3日) ※一般質問実施

3月26日(月) 午後1時30分～  
本会議(第4日)

一般質問では、市長から提出された議案や、市政全般について議員が質問し、市長や部長等が答弁します。

《お問い合わせ》 議会事務局  
TEL.63-1006(直通) FAX.63-4108  
E-mail gikai@city.ono.hyogo.jp

### 《「託児コーナー」を開設》

一般質問が行われる3月8日(木)、12日(月)は、「託児コーナー」を開設します。傍聴の際には、1歳から就学前のお子さまをお預かりします。希望される方は、2月28日(水)までに議会事務局にお申し込みください。(費用負担はありません)

### 《「手話通訳」・「要約筆記」を導入》

本会議を傍聴される際に「手話通訳」・「要約筆記」を利用することができます。希望される方は、希望される定例会開催日の8日前までに議会事務局にお申し込みください。(費用負担はありません)



### 《傍聴者の休憩室を開設します》

一般質問が行われる3月8日(木)と12日(月)の2日間は、休憩室を開設しています。セルフサービスのお茶も用意しています。

### QRコードで議会中継へ簡単にアクセス

小野市議会では、YouTubeで議会中継、録画配信を行っています。スマートフォンやタブレット端末で下記QRコードを読み取り、YouTubeにアクセスしてください



LIVE(議会中継)



ライブラリ(録画配信)

